

ラビットイヤーズ(パープル・イエロー)の施工・管理方法

【基本的な性質】

分類	常緑低木
栽培エリア	関東以西
日照条件	半日以上の直射日照が必要
開花期間	5月中旬～6月下旬
樹高	40～80cm
生長速度	非常に早い（9cmポット苗が、3ヵ月後には株張り30cm以上）
施肥量	多い（生長が早いいため、要求施肥量も多い）

【植栽工事】

施工時期	春季、秋季（真夏と冬の施工は避ける）
土壌改良	排水性の良い土壌を好む。土壌pH6前後。
植栽密度	4株/m ² （9cmポット苗使用時で約3ヵ月後に緑地完成）
元肥	5gN/m ² （即効性）～10gN/m ² （緩効性）

【管理】

スケジュール

作業	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
植付け			←			→			←	→		
水やり	← 屋外の場合は、雨水のみ。						→ 表土が乾いたら、タップリ(1回/週程)					
剪定							← 必須(開花後)				→ 必須(開花後)	
追肥							←				→	
薬剤散布				←								→

剪定

- ・刈高40～50cmを目安に刈込みを実施。（葉が残っていることが望ましい）
- ・注意事項：夏季の強剪定は避ける（真夏に葉がないと、温度上昇により枯死する可能性がある）
- ・秋に剪定を行なうことにより、翌年の開花時の樹形が整う。

追肥

- ・初期は、年間20gN/m²を目安に初夏と秋に追肥を行なう。（緩効性タイプ[IB化成等]が望ましい）
- ・2～3年後は、葉色を見ながら追肥を判断する。

薬剤散布

- ・病害虫の被害は少ないが、まれにアブラムシ等が発生する。
- ・薬害については特に発生がないため、病害に合わせた薬剤を散布する。
 ラビットイヤーズ・イエロー 通常は黄緑色、淡黄色は肥料不足
 ラビットイヤーズ・パープル 通常は緑色、黄緑色は肥料不足



定植(3月)
9cmポット苗、4株/m²

→
3ヵ月後



1年目開花期(6月)

→
3ヵ月後



1年目秋(9月)

→



ラビットイヤーズ・パープル



ラビットイヤーズ・イエロー
翌年開花期(5～6月)